

## 令和3年度市民意識調査結果（報告書の速報版から）

### 1. 調査の概要

#### (1) 調査の目的

佐倉市では、将来都市像『笑顔輝き 佐倉 咲く みんなで創ろう 「健康・安心・未来都市」』の実現に向けて、「市民協働の加速化、持続可能なまちづくり」、「健康寿命の延伸・生涯活躍の場の創出」、「子育て世代の流入・定住促進、子育て支援施策等の維持拡充」、「計画的な施設・インフラ整備の促進、持続可能な財政運営」を重点目標として掲げ、各種施策に取り組んでいる。

本調査は、佐倉市の取組等に対する市民の皆様からの率直なご意見等をお聞かせいただき、施策の実施・評価の参考とすることにより、将来都市像の実現に向けて行政サービスの向上や、まちづくりの更なる推進を図るために実施するもの。

#### (2) 調査の設計

この調査は、以下「調査種類」欄に記載しているA～Cの3つの調査から構成（各調査の対象者数は4,200名で、調査ごとの回答者は3グループに分かれる。）。

調査地域	佐倉市全域
調査対象	市内在住の18歳以上の男女
調査種類	A 票：市民相談・防災・障害福祉・健康づくり・都市計画/公共交通道路環境・環境保全 B 票：子育て支援・学校教育・スポーツ振興・青少年健全育成高齢者福祉・生涯学習 C 票：情報発信/共有、広聴・平和/国際化・資産管理・文化/芸術振興観光振興・商工業振興・農業振興・行財政運営・地域福祉・コミュニティ ※各調査共通設問：属性、自由意見等
対象者数	各調査1,400名（合計4,200名）
抽出方法	住民基本台帳から無作為抽出（層化抽出、多段抽出）
調査方法	郵送配布・郵送回収（「ちば電子申請サービス」による電子回答可）
調査期間	令和3年7月5日～令和3年8月2日

※調査種類、対象者数、調査方法などが、昨年度の調査から変更になっています。

#### (3) 配布・回収結果

調査の種類	配布数	有効回収数 (うち電子回答数)	有効回収率 (うち電子回答率)	前回回収率 (R2)
A 票	1,400 枚	514 (124)	36.7% (24.1%)	—
B 票	1,400 枚	480 (124)	34.3% (25.8%)	—
C 票	1,400 枚	438 (116)	31.3% (26.5%)	—
合計	4,200 枚	1,432 (364)	34.1% (25.4%)	37.2%

#### (4) 本資料の見方

- 「構成比」は、各項目の回答数を回答者総数で除し、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表示。このため、構成比の合計が100%にならないことがある。
- 自由記述の回答は、回答内容に基づき分類を行った。

#### (5) 調査項目

- 第4次地域福祉計画の成果指標として、2つの設問を実施（P2～3）。
- 包括的な支援体制の検討に向けて、2つの設問を実施（P4～7。内、自由記述はP5～7）。
- 【民生委員・児童委員】に関する2つの設問を実施（P8）。

## 2. 調査の結果（抜粋）

### （2）福祉・健康・教育編

#### 問32

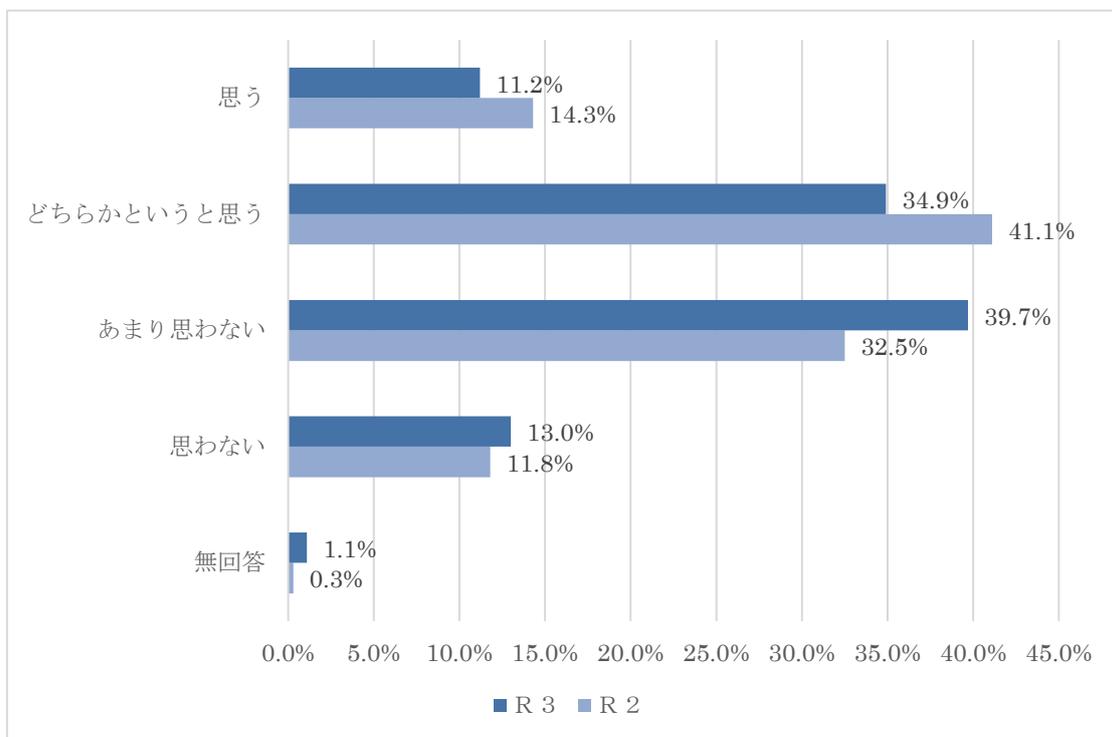
「災害時等に支え合いができるような、住民同士の交流やふれあい※が日頃できていると思いますか」【1つ選択】 ※「ふれあい」には日々の挨拶などを含みます

※昨年度から、一部表現を変更しています（「災害時等に、支え合いや助け合いができるような、住民同士の交流やふれあい（日頃の挨拶などを含む）が日頃できていると思いますか。」）。

※第4次地域福祉計画の成果指標は、「住民同士の交流やふれあいができると思う・どちらかというと思う意識」。

	令和2年度	令和3年度	成果指標	目標値（令和5年度）
思う	14.3%	11.2%	46.1%	60.0%
どちらかというと思う	41.1%	34.9%		
あまり思わない	32.5%	39.7%	—	—
思わない	11.8%	13.0%	—	—
無回答	0.3%	1.1%	—	—

令和2年度よりも、「思う」「どちらかというと思う」の数値が下がり、「あまり思わない」の数値は増加しています。



**問 3 3**

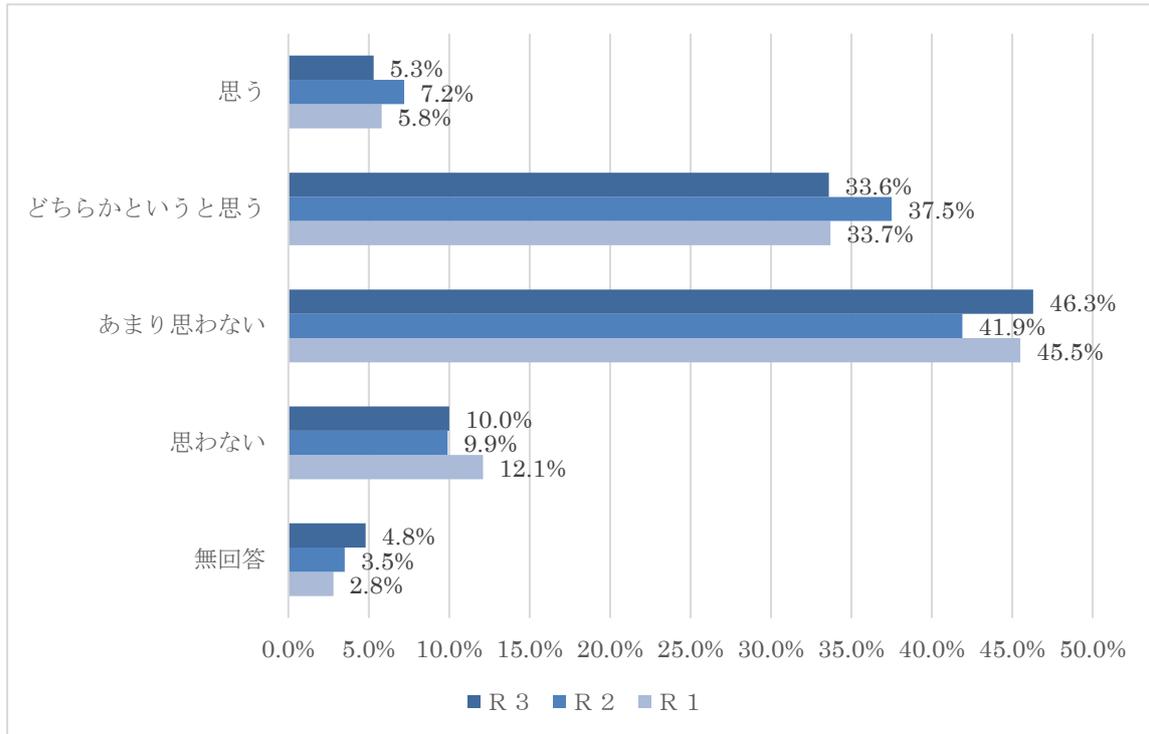
「困りごと※があった時、相談できる場・支援を受ける事ができる環境等が整備されていると思いますか」【1つ選択】 ※介護、子育て、障害、病気やひきこもりなど

※昨年度から、一部表現を変更しています（「介護、子育て、障害、病気やひきこもりなどについて、相談したいことがあったときに、相談できる場、支援を受けることができる環境等が整備されていると思いますか。」）。

※この設問は、包括的な支援体制の検討に向けて、平成30年度から実施。設問の表現は令和元年度に変更し（設問を具体的に記載）、令和2年度は変更なし。第4次地域福祉計画では成果指標。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	目標値(令和5年度)
思う	5.8%	7.2%	5.3%	38.9%	45.0%
どちらかというと思う	33.7%	37.5%	33.6%		
あまり思わない	45.5%	41.9%	46.3%	—	—
思わない	12.1%	9.9%	10.0%	—	—
無回答	2.8%	3.5%	4.8%	—	—

令和2年度よりも、「思う」「どちらかというと思う」の数値が下がり、「あまり思わない」の数値は増加しています。



**問 3 4**

「前問に関連して、現在相談や支援が必要な状況にありますか」【1つ選択】

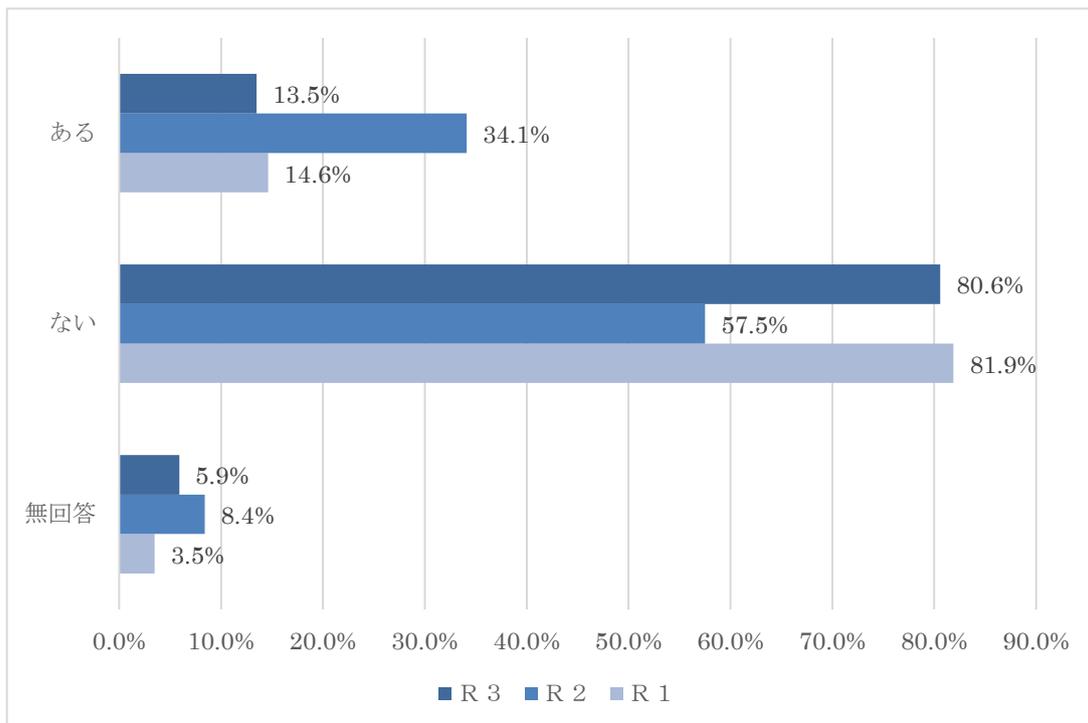
(※) 主な相談機関の例：地域包括支援センター、障害者相談支援事業所、子育て世代包括支援センター、くらしサポートセンター佐倉（生活困窮者自立相談支援窓口）など

※昨年度から、一部表現を変更しています（「前問に関連して、現在、相談ができる、支援を受けられる状況にありますか。」

←昨年度、社会福祉課は、「前問に関連して、現在、相談をする、支援を受ける状況にありますか。」で質問作成依頼をしたが（環境等の整備を聞いたうえで、実際に相談をする、支援を受ける状況であるかを聞く意図）、全体の表現を確認する過程で、市民意識調査の担当課で表現を変更してしまったとのこと。

	令和元年度	令和2年度（※参考値）	令和3年度
あ る	14.6%	34.1%	13.5%
な い	81.9%	57.5%	80.6%
無回答	3.5%	8.4%	5.9%

令和2年度は、質問の表現変更に伴い、数値の増減があったが、令和3年度は、令和元年度と同様の数値となった。



### 問35【自由記述】

「相談、支援の環境等についてご意見等がございましたら、自由にお書きください」【自由記述】

#### 【相談先】

- |                       |  |
|-----------------------|--|
| <input type="radio"/> | 相談（市の無料相談）をしたくても、日程が少なく日数も限られており予約がとれない。予約がとれても内容によっては無駄足になる事がある。（相談したい内容に詳しい相談員が当日いるかわからないと言われた。窓口（対応の幅）が狭く感じる。 |
| <input type="radio"/> | 友人が発達障害で困っていて窓口を頼ったが相談員の方が友人の上に行く発達障害で話にならなかった。  |
| <input type="radio"/> | 支援って、相談うけて話聞くことじゃないと思う。  |

#### 【高齢者】

- |                       |                                       |
|-----------------------|---------------------------------------|
| <input type="radio"/> | 子供だけでなく、高齢者の介護も充実してほしい。               |
| <input type="radio"/> | 高齢者の一人暮らしだが、一度も訪問を受けたり声を掛けてもらったことがない。 |
| <input type="radio"/> | 要かいご 支援環境を充実してほしい                     |

#### 【障害】

- |                       |  |
|-----------------------|--|
| <input type="radio"/> | 相談しても現状の決まり事では解決しない。<br>障害を持っているのに現状では対処できる方法がないと言われる。 |
| <input type="radio"/> | 障害者の入院費の補助金の充実と使えるサービスの拡大                              |

#### 【民生委員】

- |                       |   |
|-----------------------|---|
| <input type="radio"/> | 民生委員の役割についてですが 大変な役で重大な役だと思いたいが一員の名前だけでは……はたして地域の「見守り」ができているのか？ |
|-----------------------|---|

#### 【地域】

- |                       |  |
|-----------------------|--|
| <input type="radio"/> | 高校二年生の娘がいるのですが道路の歩道がなかったり街灯が暗かったり地域の保全をもっと考えてもらいたい。  |
| <input type="radio"/> | まずは、地域の自治会の活動に期待している。  |
| <input type="radio"/> | 自治会など高齢化が進みます。<br>身近な相談、支援機関を充実する事が望まれる。   |
| <input type="radio"/> | リモート会議など意見交流会がしたい。<br>街灯が臼井小学校付近に少ない。一台しか通れない道路の標識がないので乱暴な運転が多い。   |
| <input type="radio"/> | 自治会館のある西志津に住んでいるが、自治会費が相対的に高く、今後老朽化対策や耐震補強に要する費用を考えると、自治会館の存在そのものが住民の大きな負担になっている。街の発展期には自治会館は有益であったと思うが、街の成熟や若者の思考変化もあり、現在の利用者は一部の高齢者のみである。西志津ふれあいセンター等を活用すれば自治会館は不要と思う。また、老朽化した自治会館を防災対策本部として |

<p>おり、佐倉市の防災ガイドブック記載の避難場所（小学校・中学校）との相違も気になる。市民税を払っている納税者としては一部の利用者のために高い自治会費を要求されたり、腑に落ちない防災対策を押し付けられるのは納得が行かない。佐倉市が中心となって自治会館の在り方、防災対策自治会の役割を明確にすべく検討、説明、監督してほしい。</p>
--

### 【個人情報】

<p>○ プライバシーの問題があるので難しい。</p>
-----------------------------

### 【情報発信】

<p>○ どの相談所に相談すれば良いのか、手引き書みたいなのがあると良いと思う。</p>
<p>○ 情報がない。</p>
<p>○ 相談支援窓口がもっとわかりやすくしてほしい。</p>
<p>○ 現在必要としていない人もいざという時どこに連絡すればよいのか普段から関心をもっていないと迷ってしまうと思う。ゴミ集積方法のポスターの様に年に1度、連絡先一覧のポスターの様な物を保存版としてあるとよいのでは・・・（現在でも存在していたらすみません）</p>
<p>○ 電話（フリーダイヤル）、SNS を活用してまずはコンタクトが容易になると早期相談、解決が見つかり意義ある運用が出来ると思います。</p>

### 【全般】

<p>○ 市の窓口の方はとても親切で丁寧に対応して下さいます。子ども関係の手続きにおいては特に。 私は、現在困っている立場にいないので、何とも言えませんが、困った時にはどんな支援であっても、足りないと感じると思います。 困ったときだけのコミュニケーションだと、満足度に繋がる支援は難しいのではないかと思います。 佐倉市は市の政策とは別に、個人の団体や NPO などのコミュニティが多く、それが住みやすさに繋がっているような気がします。</p>
<p>○ 過去に介護について相談したら、行政、包括センター、介護サービス、病院など、それぞれの箇所で話はきいてくれるが、最終的な案や答えが得られず、たらい回しにされて、中々問題の解決への進展がしなかったことがある。話を聞くことも大切だが、もう少し具体的な対応をしてほしかった。更に、上記の窓口にお問い合わせでも対応が遅く、3ヶ月以上も連絡がなく、こちらから再度問い合わせ、ようやく連絡、対応といったこともあった。連絡漏れかもしれないが、こちらから問い合わせないと、対応してもらえないことも、正直納得がいかなかった。老若男女問わず、自ら sos が出せないひとでもこれから増えると思う。連絡が来たら対応ではなく、そういった人たちへの対策も、将来的に考える必要があるのではないか。</p>
<p>○ 本当に困っている方には、税負担が増えても支援が必要と思います。</p>
<p>○ ・いずれ介護でお世話になるとは思いますが、あちこちに窓口らしい建物があるので安心して相談したい。</p>

・母子家庭や子供の食事の有無などテレビで放送されるが、佐倉市はどうなっていますか？
---

**【その他】**

○	近隣住民の喫煙に頭を悩ませています。小さなご近所トラブルは自分達で解決すべきでしょうか。何か相談窓口があるのでしょうか。
○	何もかもが遅いもっと早くして欲しい、未だにワクチンの予約用紙すらこない。
○	家賃を払うと生活していけない。 消費者金融に頼っているが、全額返せる当てがない。
○	サイバー的な犯罪にあっていて、元カレがストーカー化して不正電磁的記録併用罪違反を四年間、監視や盗聴されています。とてもくるしく つらく かなしいです 助けて下さい…命が…祖母も亡くなりました。
○	困りごとがないため、そういった環境について考えた（使った）ことがない。
○	外国人の数が多し 一般常識がなくて危ない 外国人への福祉より日本人への福祉を厚くしてほしい。
○	現在は働いているので家賃が払えるが働けなくなると払えなくなる。
○	無し／特になし (7)

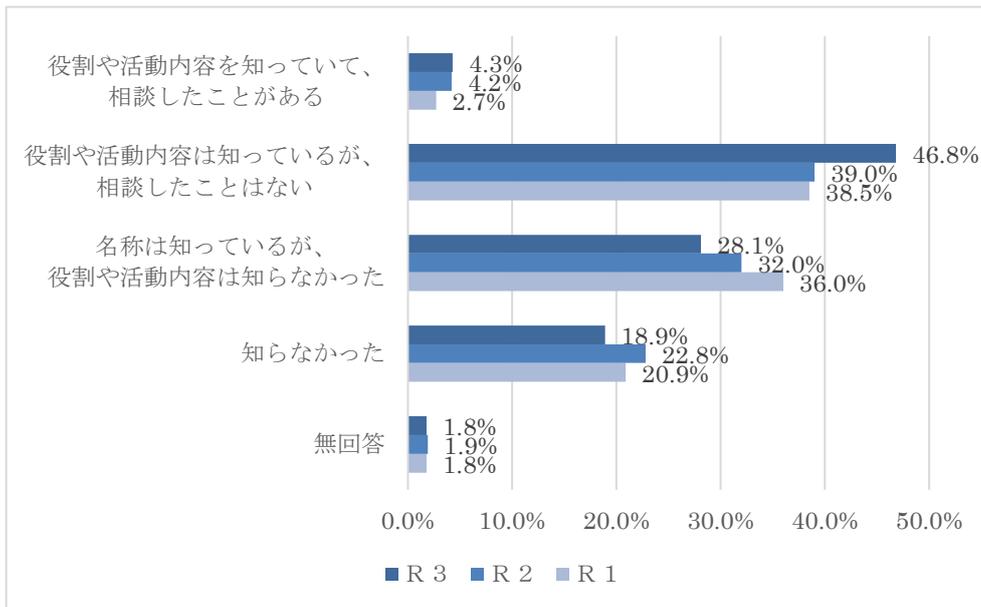
※【子ども】・【教育】・【ひきこもり】にあたるような自由意見は、今年度はなかった。

**問 3 6**

**「民生委員・児童委員※の役割や活動内容を知っていますか」【1つ選択】**

※民生委員・児童委員は民生委員法・児童福祉法に基づき、自らも地域住民の一員としてその地域に住み、主に高齢者、児童などの見守りや住民と行政とのつなぎ役を担っています

※昨年度から、一部表現を変更しています（「民生委員・児童委員は民生委員法・児童福祉法に基づき、自らも地域住民の一員としてその地域に住み、主に高齢者、児童などの見守りや住民と行政とのつなぎ役を担っていますが、民生委員・児童委員の役割や活動内容を知っていますか。」）。



**問 3 7**

**「お住まいの地域を担当する民生委員の名前を知っていますか」【1つ選択】**

